

終末の前に

シリーズ～続 福音の力～

2021/1/24

ルカ福音書21章5節～19節

ある人たちが、神殿が見事な石と奉納物で飾られていることを話していると、イエスは言われた。「あなたがたはこれらの物に見とれているが、一つの石も崩されずに他の石の上に残ることのない日が来る。」

そこで、彼らはイエスに尋ねた。「先生、では、そのことはいつ起こるのですか。また、そのことが起こるときには、どんな徴があるのですか。」イエスは言われた。「惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『わたしがそれだ』とか、『時が近づいた』とか言うが、ついて行つてはならない。戦争とか暴動のことを聞いても、おびえてはならない。こういうことがまず起こるに決まっているが、世の終わりはすぐには来ないからである。」

そして更に、言われた。「民は民に、国は国に敵対して立ち上がる。そして、大きな地震があり、方々に飢饉や疫病が起り、恐ろしい現象や著しい徴が天に現れる。しかし、これらのことすべてが起こる前に、人々はあなたがたに手を下して迫害し、会堂や牢に引き渡し、わたしの名のために王や総督の前に引っ張って行く。それはあなたがたにとって証しをする機会となる。だから、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。あなたがたは親、兄弟、親族、友人にまで裏切られる。中には殺される者もいる。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人間に憎まれる。しかし、あなたがたの髪の毛の一本も決してなくならない。忍耐によって、あなたがたは命をかち取りなさい。」

終末の徵(しるし)

偽キリストが現れる

- 「わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『わたしがそれだ』とか、『時が近づいた』とか言う」
- 「惑わされないように気をつけなさい。」

戦争や暴動が起こる

- 「戦争とか暴動のことを聞いても…」

まだ終わりではない

- 「こういうことがまず起こるに決まっているが、世の終わりはすぐには来ないからである。」

終末の徵(しるし)

国と国、民族と民族の対立が深まる

- 「民は民に、国は国に敵対して立ち上がる。」

自然災害

- 「大きな地震があり」

飢饉や疫病

- 「飢饉や疫病が起こり」

天変地異

- 「恐ろしい現象や著しい徵が天に現れる。」

終末の前に起こる迫害

信仰のゆえに捕らえられる

- 「しかし、これらのことがすべて起こる前に、人々はあなたがたに手を下して迫害し、会堂や牢に引き渡し、わたしの名のために王や総督の前に引っ張って行く。」

迫害は証しのチャンスとなる

- 「それはあなたがたにとって証しをする機会となる。だから、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。」

パウロの実例

王や総督の前に連れていかれる

- 最高法院での証しとその後の陰謀(使徒23章)
- 「また、馬を用意し、パウロを乗せて、**総督フェリクス**のもとへ無事に護送するように命じ…」使徒23:24
- 「数日たって、**アグリッパ王**とベルニケが、フェストゥスに敬意を表するためにカイサリアに来た。」25:13

二人の前で証しする

- 「パウロは言った。『短い時間であろうと長い時間であろうと、王ばかりでなく、今日この話を聞いてくださるすべての方が、私のようになってくださることを神に祈ります』」使徒26:29

更に厳しい迫害

近しい人々に裏切られ、憎まれる

- 「あなたがたは親、兄弟、親族、友人にまで裏切られる。中には殺される者もいる。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。」

神の守りは完全である

- 「しかし、あなたがたの髪の毛の一本も決してなくなる。忍耐によって、あなたがたは命をかち取りなさい。」
- ここで言う「命」とは「永遠の命」のことか？

迫害の予言を理解する

イエス様の予言は初代教会において成就した

- まだ十字架にもかからず復活もせず、教会も生まれていないのに、イエス様は「わたしの名のために」迫害されることを予言された！

迫害は初代教会で終わったのか？

- 終末にも激しい迫害が起こることが黙示録に予言されている
- 「兄弟たちは、小羊の血と**自分たちの証しの言葉**とで、彼に打ち勝った。彼らは、死に至るまで命を惜しまなかつた。」黙示録12:11

予言の二重性

アブラハムに与えられた祝福の予言

- イサクの誕生とユダヤ民族による成就
- イエス・キリストの誕生と教会による成就

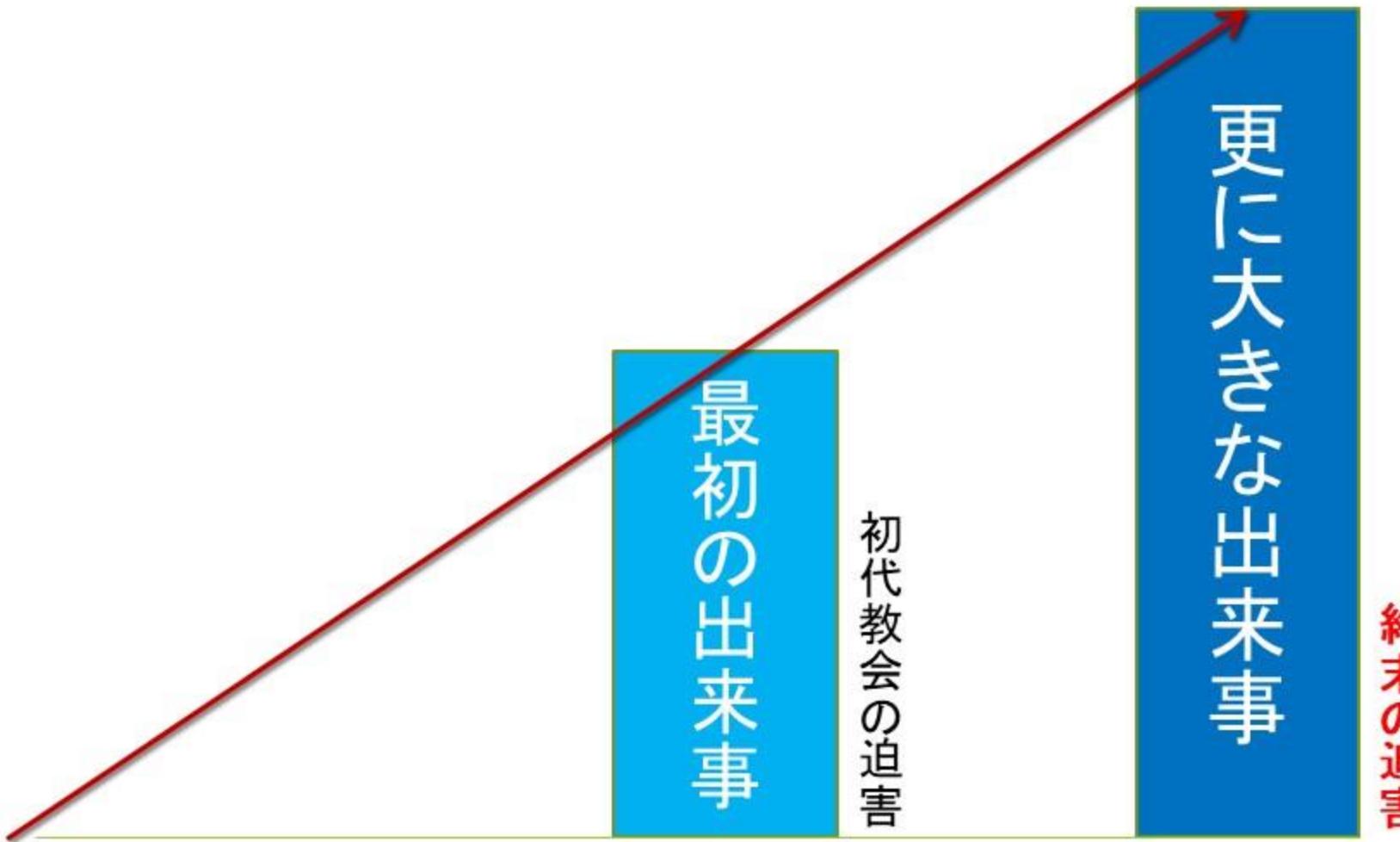
メシアについての予言

- 最初の出現と使命：処女降誕・贖罪死・復活
- 2度目の出現と使命：世界を支配する王

イスラエルの回復

- バビロン捕囚からの帰還
- 12部族の回復

予言の二重性



迫害を恐れない

「それはあなたがたにとって証しをする機会となる。だから、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。」

迫害を恐れない

「それより、おまえは、アーニーをする
無意味なことは何一つない。」
明
の準備をする下さい。心に決めてください。
どんなに主が先回りしておられる
できないよつな言葉と知恵を、わたししがあ
なたか。助けは必ず与えられる